

五和小中学校のEJ授業って？

【EJ授業についての説明】

EJ授業は相互乗り入れ授業のことで、小中で兼務発令をうけた職員がそれぞれの学校でT T等の形で複数教科において授業をします。中1ギャップの解消と教職員の授業力向上や生徒指導力向上をめざしています。

○これは **E** lementary School (エレメンタリー・スクール：小学校) と **J** unior High School (ジュニア・ハイ・スクール：中学校) の頭文字をとっており、乗り入れ授業は「いいなあ」という思いを込めて名付けています。

○「とても いいじえい (いいなあ)」ともかけています。

○EJ授業は、基本的に隔週木曜日の3・5校時で設定しています。3校時と5校時は始まる時間が同じなので、乗り入れ授業をしたり授業参観をしたりしやすくなっています。

○小中連携担当者が割り振りをする。

小から中1へ…数学 中から小5・6へ…英会話科
小から中へ …書写 理科 国語 家庭(主に調理実習)
中から小へ …音楽 体育 国語 算数

○複数指導体制のあり方

中学校の授業の導入等で小学校の学習を想起させる。

小学校の授業で専門性を生かした指導を行う。

支援を必要とする児童生徒への指導を行う。



《小学校での陸上指導(体育)》



《中学校での導入指導(数学)》

○打ち合わせ

必ず前日までに指導者同士で授業内容の確認を行う。

場合によっては学年部、教科部で話し合いを持つ。